



CONTENTS

トップメッセージ	1
ハイライト	3
連結財務諸表	4
事業概況	5
トピックス	7
ガバナンス	9
株式情報	10

第131期 中間報告書

2019年6月1日 ▶ 2019年11月30日

SUMINOE REPORT

トップメッセージ

グローバル展開を強化して、 世界最適供給体制を構築していきます。

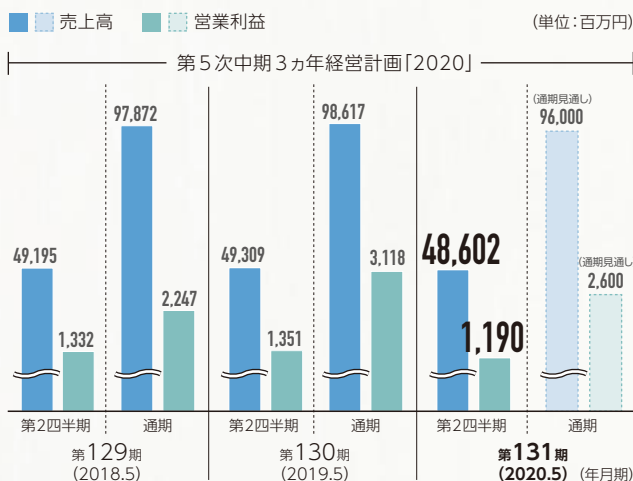
当第2四半期の業績

当第2四半期におけるわが国経済は、雇用、所得環境は堅調となったものの、米中貿易摩擦の激化懸念や英国のEU離脱問題などから、世界規模での経済の減速感が強まり、先行きの不透明な状況が続きました。そうしたなか、第5次中期3ヵ年経営計画「2020」の最終年度である当期の第2四半期における連結業績は、売上高486億2百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益11億90百万円（同11.9%減）、経常利益11億30

百万円（同16.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億74百万円（同3.9%減）となりました。

インテリア事業は、業務用カーペットおよびカーテンが好調に推移しましたが、自動車・車両内装事業は、世界的な自動車生産台数減少の影響を受け、特に中国、インド、タイで販売が縮小したことで、売上は前年同期を下回りました。売上が減少したことに加え、基幹システム再構築関連の減価償却費が増加したこと等から、営業利益は前年同期に届きませんでした。

連結数値の推移



ベトナム新会社の設立



2019年8月、中国蘇州に続き、ベトナムに電気カーペット等の生産・販売を担う子会社を設立。

ベトナムに新会社を設立

2019年8月、当社はベトナムに電気暖房商品（電気カーペット、電気毛布等）の生産・販売を行う新会社を設立しました。機能資材事業の主力製品である電気カーペットは、これまで中国蘇州の生産拠点のみを有していましたが、新会社設立によりサプライチェーンのさらなる安定に繋がります。

住江織物グループは、自動車内装材の生産拠点も含め海外



7カ国14拠点で事業を展開しており、各拠点では積極的に現地社員の採用を行い、地域の雇用創出にも努めています。今後も海外展開の推進と、グローバルでの管理体制強化を進め、世界最適供給体制を構築していきます。

株主のみなさまへ

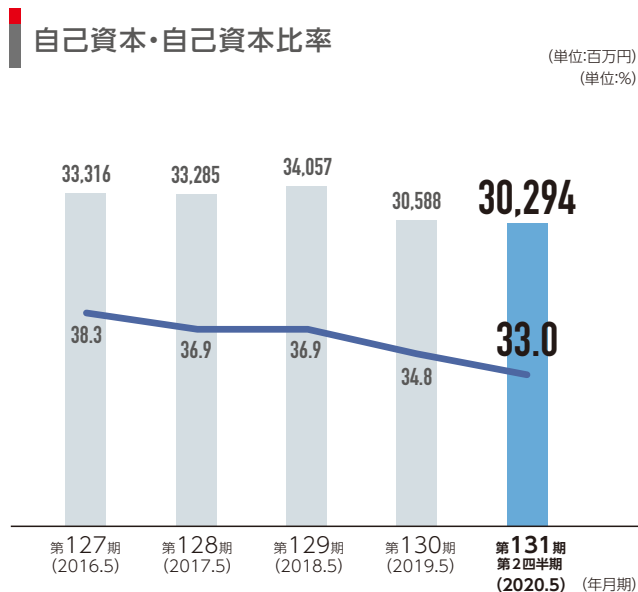
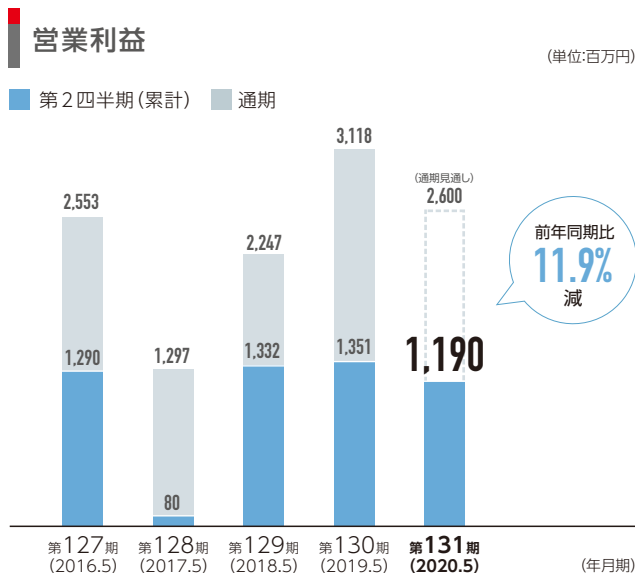
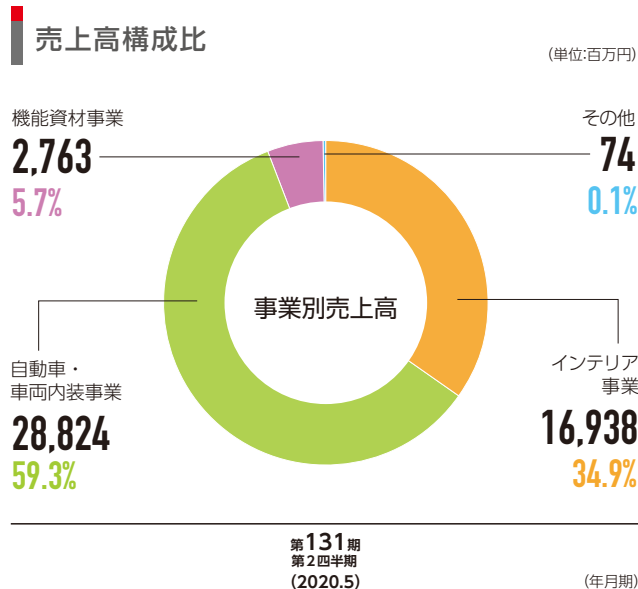
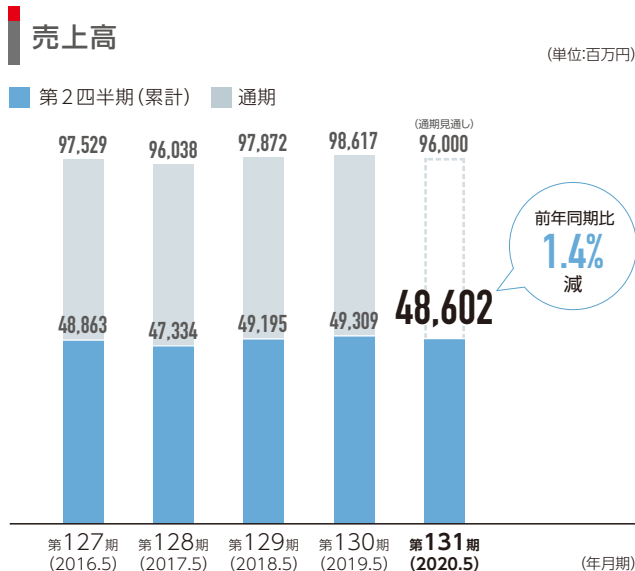
当社は株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施することを基本方針としています。当期の配当金につきましては、中間は1株当たり35円とさせていただきます。また、期末配当金も35円とし、年間で70円とさせていただきます予定です。

株主のみなさまには引き続き住江織物グループへの変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

吉川一三

ハイライト



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前 期 2019年5月31日現在	当第2四半期 2019年11月30日現在
資産の部		
流動資産	50,638	52,389
現金及び預金	7,880	7,821
受取手形及び売掛金	18,180	18,922
電子記録債権	5,673	7,654
たな卸資産	15,666	15,221
その他の資産	3,237	2,770
固定資産	37,336	39,303
資産合計	87,975	91,692
負債の部		
流動負債	33,779	38,006
固定負債	18,924	18,681
負債合計	52,704	56,687
純資産の部		
株主資本	20,560	19,831
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,651
利益剰余金	10,777	11,012
自己株式	△ 2,423	△ 3,387
その他の包括利益累計額	10,028	10,463
非支配株主持分	4,682	4,710
純資産合計	35,271	35,004
負債純資産合計	87,975	91,692

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 2018年 6月 1日から 2018年11月30日まで	当第2四半期 2019年 6月 1日から 2019年11月30日まで
売上高	49,309	48,602
売上原価	39,246	38,594
売上総利益	10,062	10,007
販売費及び一般管理費	8,710	8,816
営業利益	1,351	1,190
営業外収益	320	305
営業外費用	321	365
経常利益	1,350	1,130
特別利益	11	105
特別損失	14	26
税金等調整前四半期純利益	1,347	1,210
法人税等合計	513	473
四半期純利益	833	736
非支配株主に帰属する四半期純利益	339	262
親会社株主に帰属する四半期純利益	493	474

連結キャッシュ・フロー計算書

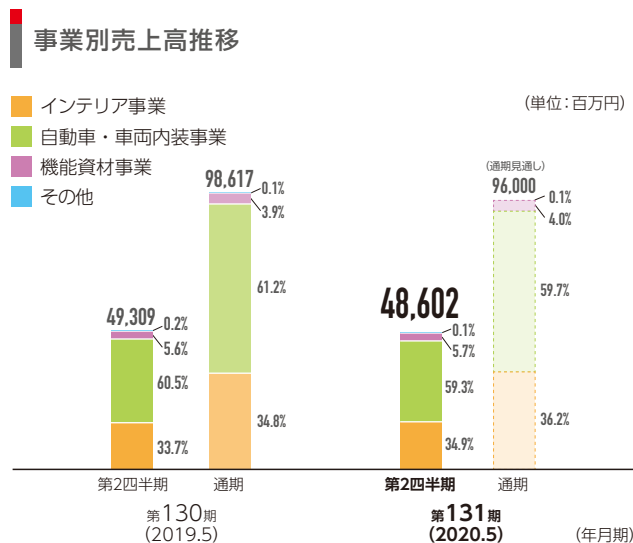
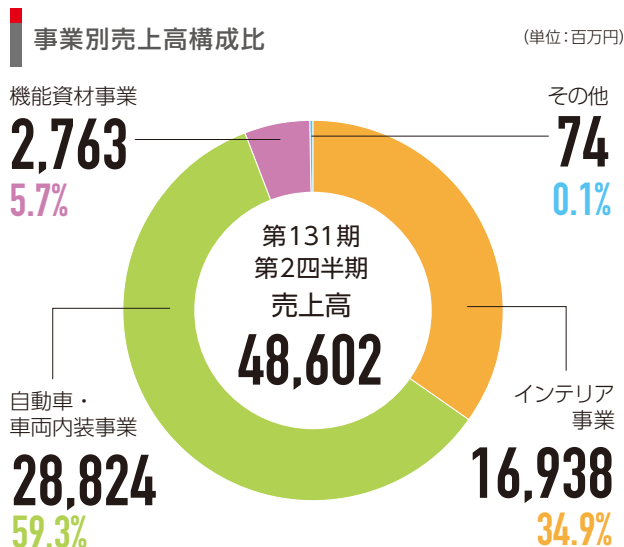
(単位:百万円)

科目	前第2四半期 2018年 6月 1日から 2018年11月30日まで	当第2四半期 2019年 6月 1日から 2019年11月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 350	2,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,163	△ 1,335
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,152	△ 1,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 19	△ 82
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 4,685	△ 85
現金及び現金同等物の期首残高	9,411	7,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,725	7,669

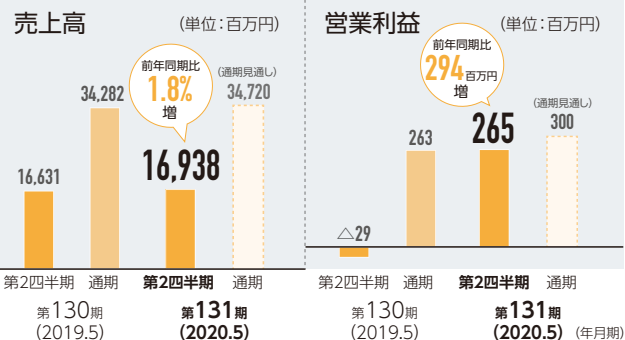
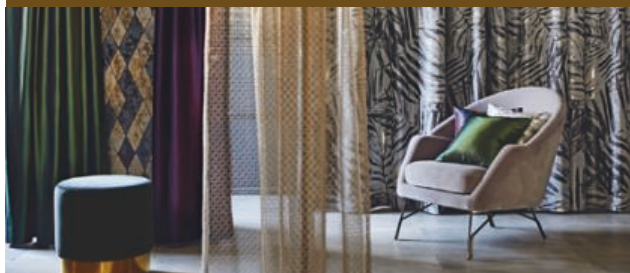
※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

事業概況

セグメント別の概況をご報告申し上げます。



インテリア事業



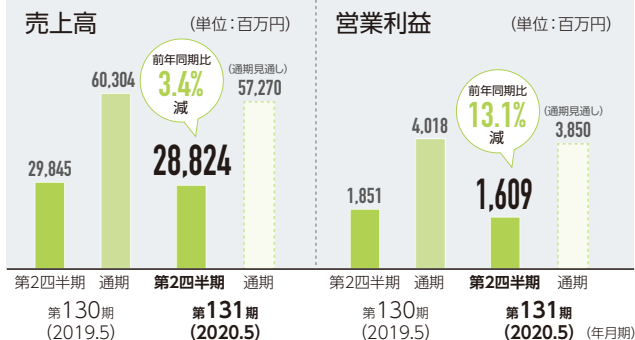
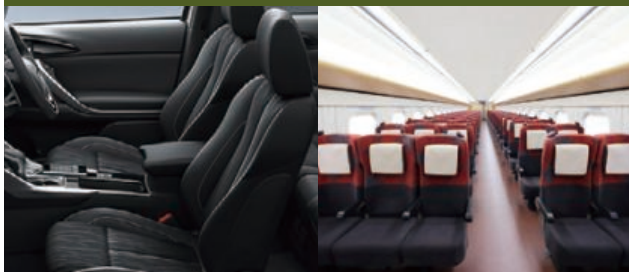
当第2四半期の業績

業務用カーペットはインバウンド効果を受け好調に推移しました。カーテンは一般家庭向け・施設向けがともに需要が伸長しました。家庭用カーペットは商材の絞り込みを進めており、減収となりました。壁紙は堅調に推移しました。

通期について

業務用カーペットで大型物件を積極的に取り込む一方、市場環境が低迷する一般家庭用は利益率の高い商材への選択と集中を進め利益確保に努めます。壁装関連ならびに新商品を発売するカーテンは引き続き販売強化に注力します。

自動車・車両内装事業



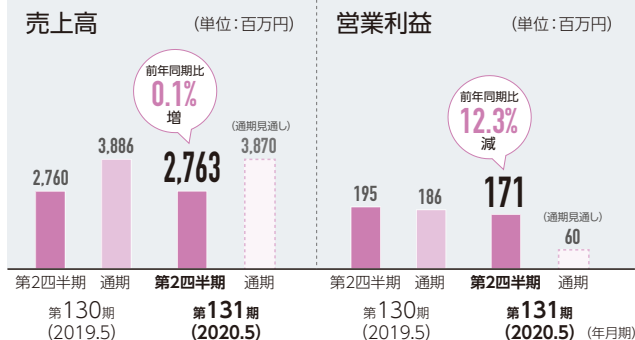
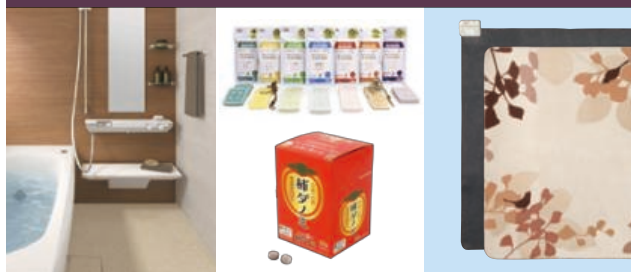
当第2四半期の業績

自動車関連は、国内は当社受注車種の販売が伸び悩み、世界的な生産台数減の影響を受け、海外での売上も減少しました。車両関連は、鉄道ならびにバスにおいて、新車製造や車両リニューアルが復調し、好調に推移しました。

通期について

自動車市場は引き続き世界規模で生産台数の伸び悩みが予想されます。合成皮革などの非繊維商材の開発と受注拡大に取り組むとともに、原価低減に努めます。車両関連は、鉄道・バス向けともに引き続き堅調な需要が見込まれるため、受注拡大に努めます。

機能資材事業



当第2四半期の業績

季節性商材の電気カーペットは暖冬の影響もあり出荷時期が遅れたため売上が振るわず、ブラシ用毛材「KEAT・貴糸®」の受注減もありましたが、土木用資材の採用が増えたこと等により売上はほぼ横ばいとなりました。

通期について

電気カーペットは、生産供給体制強化のため新たに設立したベトナム子会社の工場稼働に向けて準備を進めていきます。浴室向け床材、消臭フィルター関連、航空機向け内装材、サプリメント「柿ダノミ®」の販売にも精力的に取り組めます。

トピックス

インテリア事業

①

「The Okura Tokyo」にハンドタフテッドカーペット・ウルトンカーペットなどが多数採用

2015年より建て替え工事を行っていたホテルオークラ東京が2019年9月12日に「The Okura Tokyo」としてグランドオープンしました。

「オークラ ヘリテージウイング」の客室・廊下・レストランや「オークラ プレステージタワー」のロビー・エントランス・宴会場を中心に多数のカーペットをご採用いただきました。特に本館の伝統的な意匠の継承を行ったロビーの市松柄のハンドタフテッドカーペットは、国内外のお客様より大変ご好評をいただいています。



自動車・車両内装事業

②③

トヨタ「RAV4」に当社の内装材が採用

当社の繊維製品が、トヨタ自動車の新型「RAV4」のシート材、天井材等に採用されました。

「RAV4」は、1994年に初代が発売され、乗用車タイプのSUV(クロスオーバーSUV)という新たな市場を開拓しました。

今回の5代目は、SUVらしい力強いデザインとオンロード・オフロード両方の走行性能を格段に向上させています。

当社が納入したシートファブリックは、アウトドアで活躍するイメージをデザインすることにより、力強さを表現しています。

「RAV4」は、世界180カ国・地域で展開されている、トヨタ自動車の世界戦略車で、好調な販売が続いています。



JR四国新型特急2700系気動車に当社の内装材が採用

JR四国が2019年8月より新型特急2700系気動車の運行を開始しました。日本の伝統意匠を現代風にアレンジした“Neo Japonisme(ネオジャポニスム)”をコンセプトに、安らぎと先進性をあわせ持たせた特急車両です。

当社が納入した普通車シート地のモケットは、日本の伝統模様をアレンジしたデザインを施し、徳島が育んだジャパブルー、高知から望む太平洋のオーシャンブルーで彩っています。

2020年度までに約40両が運用される予定となっており、普通車にはシート地のほかにカーテンが、グリーン車にはシート地、カーテン、カーペットが採用されています。

シャープ プラズマクラスター除菌脱臭機 <DY-S01>に当社の消臭フィルターが採用

当社の消臭加工技術「トリプルフレッシュ®バイオ」が本製品の消臭フィルターに採用されました。

本製品はイオン濃度を約50,000個/㎤以上に高めた「プラズマクラスターNEXT」と、吸着したニオイを高効率で分解し、10年後でも脱臭性能が約94%持続する「光触媒脱臭フィルター」を搭載し、除菌・脱臭性能が強化されています。

近年、室内で飼育されるペットの増加や住宅の高気密化、在宅介護世帯の増加などにより、日常生活におけるニオイの悩みは増えています。そうした社会背景を受け、生活シーンに合わせた快適な空気環境づくりに、当社も貢献していきます。



ガバナンス

役員 (2019年11月30日現在)



後列左より 橋本 雅至 社外監査役／野村 公平 社外取締役／小瀧 邦彦 常勤監査役／沢井 克之 取締役／永田 鉄平 取締役／園田 篤弘 社外監査役
前列左より 横田 隆司 社外取締役／飯田 均 代表取締役専務／吉川 一三 代表取締役会長兼社長／谷原 義明 代表取締役専務／清水 春生 社外取締役

取締役

代表取締役
会長兼社長

吉川 一三

代表取締役
専務取締役*

谷原 義明

代表取締役
専務取締役*

飯田 均

取締役*

沢井 克之

取締役*

永田 鉄平

社外取締役

清水 春生

社外取締役

横田 隆司

社外取締役

野村 公平

監査役

常勤監査役

小瀧 邦彦

社外監査役

橋本 雅至

社外監査役

園田 篤弘

執行役員

上席執行役員

丸山 敏朗

上席執行役員

渡辺 糾

上席執行役員

松山 光伸

上席執行役員

新實 啓悦

上席執行役員

木村 栄一郎

上席執行役員

薄木 宏明

執行役員

岩崎 裕二

執行役員

駒形 淳一

執行役員

市川 清一

執行役員

関口 修一

執行役員

福岡 正也

執行役員

瀬戸 貞弘

執行役員

河合 勝也

*の取締役は上席執行役員を兼務します。

株式情報

株式の状況 (2019年11月30日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	7,682,162株
株 主 数	3,902名

大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
株 式 会 社 高 島 屋	924	14.16
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	501	7.68
丸 紅 株 式 会 社	366	5.61
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	234	3.59
林テレンプホールディングス株式会社	233	3.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信 託 口)	227	3.48
トヨタ自動車株式会社	224	3.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	178	2.74
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	174	2.67
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	156	2.39

- ※ 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
 2. 当社は自己株式(1,149,246株)を保有していますが、上記大株主からは除いています。
 また、持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

本報告書、株式に関するお問合せ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL : 06-6251-6801 FAX : 06-6251-0862

株主メモ

決算日	5月31日
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年5月31日 中間配当 毎年11月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 当社ホームページをご覧ください。 https://suminoe.co.jp/ir/

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話	0120-288-324 (フリーダイヤル)
URL	https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	口座を開設されている証券会社	
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	特別口座 管理機関	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

- ※ 未払配当金のお支払いについては、みずほ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店でお取り扱いいたします。

会社情報

会社概要 (2019年11月30日現在)

会社名	住江織物株式会社 Suminoe Textile Co., Ltd.
URL	https://suminoe.co.jp/
本社所在地	〒542-8504 大阪市中央区南船場三丁目11番20号 TEL:06-6251-6801
創業	1883年(明治16年)
合資会社創立	1913年(大正2年12月25日)
株式会社設立	1930年(昭和5年12月26日)
資本金	95億5千4百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
従業員数	265名(連結2,840名)

主要国内グループ会社

- ① 株式会社スミノエ
- ② ルノン株式会社
- ③ 住江物流株式会社
- ④ スミノエ テイジン テクノ株式会社
- ⑤ 住江テクノ株式会社



S・I・P(スミノエ・インテリア・プラザ)

- ⑥ 大阪ショールーム
- ⑦ 東京ショールーム

海外グループ会社

- ① Suminoe Textile of America Corporation
- ② Bondtex, Inc.
- ③ Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.
- ④ 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司
- ⑤ 蘇州住江小出汽車用品有限公司
- ⑥ 住江織物商貿(上海)有限公司
- ⑦ 蘇州住江織物有限公司
- ⑧ T.C.H. Suminoe Co., Ltd.
- ⑨ PT. Suminoe Surya Techno
- ⑩ PT. Sinar Suminoe Indonesia
- ⑪ Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.
- ⑫ Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.
- ⑬ Suminoe Textile Vietnam Co., Ltd.

